

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名：小牧商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価														備考				
				目標①			目標②			得られた効果		ＡＢＣＤ評価				今後の展開・改善点等						
				指標	相談室開催数 (達成度 114.3 %)		指標	(達成度 %)				総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②					
経営相談・指導事業	中小・小規模事業者の求める専門的ニーズはより高まっており、企業の発展は、専門的なアドバイスや側面的な支援が必要になっているため、専門家を活用してそのニーズに応える。	相談室運営に関する事項 定例開催（税務・会計） 随時開催（法律・特許・社会保険労務士） 相談室参加者数 50人 （開催数 計 32回）	中小・小規模事業者	指標			指標			小規模事業者が経営上のさまざまな問題に直面した場合に、無料や専門的なアドバイスを受ける機会を提供することにより経営の課題解決に応える。	総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②	日商が推進する知財経営支援と連携して更に効果的に事業者の経営課題に応える体制を整える。					
				目標数値	28	実績数値	32	目標数値	実績数値					Ａ	必要性	上げる		実施方法①	実施方法②			
				目標数値				目標数値							Ａ	必要性		現行どおり				
商談会事業	営業力の限られる中小・小規模事業者にとって、取引先の新規開拓は重要だが難しい問題である。このため、商談の場を提供することにより、取引の機会拡大を図る。	・2024年度（令和6年度）地域商談会（尾張会場） 9件 ・アライアンス・パートナー発掘市 2024 25件	中小・小規模の製造業及び県内商工会議所会員事業所のうち中小・小規模の全業種	指標	地域商談会（尾張会場）に参加の受注企業数 (達成度 90.0 %)		指標	アライアンス・パートナー発掘市エントリー企業数 (達成度 166.7 %)		事業周知と併せて、個社支援先にも積極的に参加提案を行い、アライアンスパートナーは目標以上に多い参加となり、新規取引先を探る良い機会を提供できた。	総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②	従来方法に加え大阪商工会議所が運営する商取引支援サイト「サ・ビジネスモール」の普及及び活用提案を推進し、更なる商談機会創出を図る。					
				目標数値	10	実績数値	9	目標数値	15					実績数値	25	Ａ		必要性	現行どおり	上げる	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値								Ａ		必要性	現行どおり	現行どおり		
青年部・女性会事業	青年部 次代の地域経済を担う経営者、後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と部員相互及び卒業業者であるＯＢ会との交流を通じ、企業の発展と豊かな地域経済社会を築く。 女性会 多様化する商工会議所事業の一翼を担い、女性の特性を活かして商工会議所事業を推進し、もって商工業の総合的な発展を図る。	青年部員による事業の運営、上部団体（県連等）、青年部ＯＢ会の活動に参加 21回 女性会会員による事業の運営、上部団体（県連等）の活動に参加 14回	小規模事業者を中心とする青年部員・女性会会員	指標	青年部事業数（会報発行を含む） (達成度 105.0 %)		指標	女性会事業数（会報発行を含む） (達成度 93.0 %)		部員による事業の企画・実施や上部団体等の活動に参加することにより、組織運営を学び、また他業種との交流等を深めることができた。部員数が増加した本団体の部員間同士の連携強化に繋がった。	総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②	役員等を中心に協議・決定し推進する。資質向上に資するよう効果的な事業運営の支援に努める。					
				目標数値	20	実績数値	21	目標数値	15					実績数値	14	Ａ		必要性	現行どおり	上げる	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値								Ｂ		必要性	現行どおり	現行どおり		
部会・委員会事業	部会や委員会活動支援を行い、情報提供や企画事業の実施並びに中小企業施策への積極的対応（説明会・相談会等）をすることで、個別企業の発展に資し、企業の連帯感の醸成をすることを目的とする。また、地域の振興と消費喚起を図る。	・理財金融業・一般製造業・窯業ゴム化学工業・機械金属工業 各部会 ・産業振興・こまきブランド向上 各委員会	中小・小規模事業者	指標	事業開催回数 (達成度 106.3 %)		指標	(達成度 %)		各業種ごとの経営課題を協議し、課題解決を図る事業の企画・立案に取り組むことができた。また、少しずつではあるが事業実施を通して参加事業所の交流を図ることができた。	総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②	個社支援強化を図るため、事務局組織を変更する。また、市内で流通する「商品券事業」に取組み、更なる消費喚起及び企業活性化に貢献する。					
				目標数値	16	実績数値	17	目標数値						実績数値		Ａ		必要性	上げる	実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値								Ａ		必要性	変更する			
労働保険事業	労働保険への加入手続、保険料の申告・納付手続、その他雇用保険の被保険者に関する手続等各種の事務処理は中小企業の負担となることが少なくない。労働保険事務組合を設置することにより中小企業事業主の負担を軽減するとともに各種制度を推進する。	・労働保険事務組合小牧商工会議所運営に関する事項 委託事業場数 523件 取得・喪失給付事務735件 労働保険事務組合連合会等会議・研修会 2回 ・小牧商工会議所建設一人親方組合運営に関する事項 委託事業者数 66人	中小・小規模事業者	指標	労働保険事務組合委託事業場数 (達成度 101.6 %)		指標	一人親方組合委託事業場数 (達成度 110.0 %)		デジタル化を推進し業務効率化を図ることで、委託事業場先への支援時間の確保に努め、事業場満足度向上を推進した。	総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②	所内デジタル化推進を図り、業務効率化及び委託事業場の満足度向上を推進し、委託事業場件数の拡大を推進する。					
				目標数値	515	実績数値	523	目標数値	60					実績数値	66	Ａ		必要性	現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値								Ａ		必要性	現行どおり	現行どおり		
税務関係団体指導事業	小牧税務署や他団体と連携し、税に関する情報交換や、傘下中小・小規模事業者への税務知識普及推進を行う。	・小牧法人会小牧4支部、小牧税務連絡協議会企画運営委員会等共催にて会議の開催及び運営指導を行う。 会議、事業等開催回数 17回	中小・小規模事業者	指標	会議・事業開催回数 (達成度 106.3 %)		指標	(達成度 %)		管内中小・小規模事業者の税務知識、適正納税の普及を関係団体と連携して推進を図った。	総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②	事業承継税制や消費税・所得税、電子保存法等の税制改正への対応に対して、引き続き関係団体と連携して支援事業の充実を図る。					
				目標数値	16	実績数値	17	目標数値						実績数値		Ａ		必要性	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値								Ａ		必要性	現行どおり			
産業団体等指導事業	小規模事業者主体の団体への組織運営手法等の指導を通じ、参加組合員の経営改善の一助とする。	・小牧喫茶店組合、愛知県商店街振興組合連合会小牧支部、小牧市発展会連絡協議会、小牧市北里発展会、小牧市東部商店街振興組合運営指導を行う。 会議・事業等開催回数 21回	小規模事業者を中心とする地域商工業者・団体	指標	会議・事業開催回数 (達成度 91.0 %)		指標	(達成度 %)		団体への事業支援による地域振興を図った。	総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②	各団体の事業を通じて、組織維持を目指し、また、事業支援による地域振興を図る。					
				目標数値	23	実績数値	21	目標数値						実績数値		Ａ		必要性	上げる	実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値								Ａ		必要性	現行どおり			
情報収集提供事業	当所が発行する「会報」「相談所便り」「メールマガジン」により小規模施策、各種事業をＰＲし小規模事業者の各種制度の利用を勧奨する。また商工振興モニター制度による小規模事業者の経営情報等の収集と取りまとめを行う。	・会報 12回 ・相談所便り 2回 ・メールマガジン 30回 ・商工振興モニター 196件	中小・小規模事業者	指標	メールマガジン発行回数 (達成度 136.4 %)		指標	(達成度 %)		中小・小規模事業者向け施策や各種事業等の情報提供を行い、施策を活用したいと考える事業者が増えた。定例配報の他、最新情報を随時号外として配信することで、会員からのアクションが増えた。	総合評価	Ａ	事業実施評価値の	自己評価 調査結果への 満足度 補足	目標①	目標②	小規模事業者にとって有益となる情報発信を継続して行う。各種施策をメールマガジン号外として柔軟に対応し周知を図る。					
				目標数値	22	実績数値	30	目標数値						実績数値		Ａ		必要性	現行どおり	実施方法①	実施方法②	
				目標数値				目標数値								Ａ		必要性	現行どおり			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。